



としかんだより

中央図書館 TEL 72-1135 作東図書館 TEL 75-0007
英田図書館 TEL 74-3104 東栗倉図書館 TEL 78-3650
大原図書館 TEL 78-3111 勝田図書館 TEL 77-1111

開館時間：9時30分～18時（中央・作東・英田・東栗倉館）
10時～17時（大原・勝田館）



令和2年4月1日発行
(第46号)

～あなたの地域に本を届けます～

出張図書館

大野コミュニティカフェ（大原地域）

4/17（金）13:30～15:00

やまゆり苑（勝田地域）

4/23（木）10:30～12:00



4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

※休館日

中央図書館のみ開館



移動図書館車の愛称は・・・

「ぶっくる号」に決定！



一般書・児童書を
約600冊をのせて
走ります！！



市内の小中学生から募集した結果、
最も多かったキーワードの「ブック」と「来る」から
名付けられました。

今後は市内の巡回先を募集し、図書館に
出向くことが困難なみなさまへ、たくさんの本を
お届けします。
地域や施設単位での利用希望があれば、
図書館までお問い合わせください。

市立図書館の愛称は・・・

「^{あっと}@みらいぶ」に決定！

昨年6月に募集した美作市立図書館の愛称
が決まりました。

市民の皆様からご応募いただいた愛称を組み
合わせ、

- ・あっ！と気づきのある、美作のライブラリー
- ・アットホームな空間
- ・未来へ繋がる図書館

という願いから「@（あっと）みらいぶ」と命名しま
した。

今後は、より市民の皆様にご親しんでいただける
図書館づくりを目指し、広報などで「@みらいぶ」
を使用していきます。

みなさんもぜひ「@みらいぶ」と呼んでください。

.....たのしい イベント いろいろ.....



図書館クイズ



4月21日（火）～5月16日（土）

対象：小学生以下

図書館にある本を使って司書が考えたクイズを出題。

クイズは年齢に合わせて作っており、全問正解者には景品をプレゼント！

市内図書館

新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記のイベントを中止します。

おはなし会



4月5日（日） 10時～11時 大原図書館（ぼけっと）

4月8日（水） 10時～11時 英田図書館（お話きしゃポッポ）

4月11日（土） 10時～11時 中央図書館（にじの会）

4月18日（土） 14時～15時 作東図書館（タンポポ）



造形あそび広場



4月12日（日） 10時30分～15時30分 カプラブロックで自由に遊ぼう♪

東葉倉図書館

.....こどもの読書週間.....

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、2000年より、今の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日になりました。



第62回こどもの読書週間ポスター



春の新生活応援本！

テキパキこなす!新社会人のためのエクセル&ワードの常識141

一生モノの知恵袋 すっきり節約編



トラエディット・尾崎 裕子/著

作業時間をぐっと短縮!カンタン美文書作成!大量印刷でミスしない!
エクセル&ワードを武器にする!



主婦の友社/編集

“おばあちゃんの知恵”は実は、無理のない節約に!知っておくと一生モノの暮らしの知恵の決定版!あの“家事えもん”こと松橋周太呂さんも実践!



市内図書館の本の予約、取り寄せができます。
図書館HPから予約するかカウンターでお申込みください。

新着・おすすめ本



一般書



熱源 川越 宗一/著

【第162回 直木賞受賞作!!】

樺太で生まれたアイヌ、ヤヨマネクフは故郷を奪われたポーランド人や、若き日の金田一京助と出会い、自らの生きる意味を見出し…。明治維新後、樺太のアイヌに何が起こっていたのか。アイヌの闘いと冒険を描く傑作巨篇。



流浪の月

風良 ゆう/著

再会すべきではなかったかもしれない男女がもう一度会ったとき、運命は周囲の人間を巻き込みながら疾走を始める。新しい人間関係への旅立ちを描き、実力派作家が遺憾なく本領を発揮した、息をのむ傑作小説。

2020年
本屋大賞候補作

神域 上・下

真山 仁/著

再生医療は我らの救世主か？それとも生命の神秘を穢す悪魔か？現代社会の光と影に斬り込む真山仁に問う、初の医療小説！



うちの父が運転をやめません

垣谷 美雨/著

高齢者ドライバーの事故を伝えるテレビニュースを見た雅志は、父親も78歳になることに気づく。不安になって、父親に運転をやめるよう説得を試みるが…。親の運転をきっかけに家族が新たな一歩を踏み出す、心温まる家族小説。



息子たちよ



北上 次郎

息子たちよ

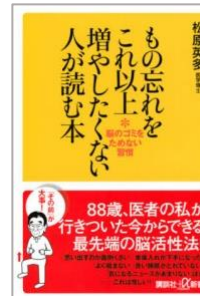
北上 次郎/著

20年間、家族の待つ家に（ほとんど）帰らなかった著者は、息子たちに宛てたエッセイを密かに書きためていた…。父子と家族をめぐる感動エッセイ。

もの忘れをこれ以上

増やしたくない人が読む本

松原恭司郎/著



予防に勝る治療なしーアルツハイマー型認知症にかかる「その前」を重視し、発症につながる「脳のゴミ」の正体を解説。予防法について、世界の大学や研究所の知見を交えてくわしく説明！

オリンピック競技おもしろ大全

待ちに待った東京オリンピック・パラリンピック! 33のオリンピック競技と22のパラリンピック競技のルールなどをやさしい解説とイラスト図解で、五輪競技が丸わかりできる一冊！



職場の女子のトリセツ

有川 真由美/著

様々な職場を経験したベストセラー作家が、女性の側からの目線で「女性への接し方」のポイントをアドバイス。



藤井弁当

藤井 恵/著

おべんとう作り20年以上の著者が、おべんとうの基本のキから解説。毎日ムリなく作り続けるためにたどりついたシンプルなおかずの考え方、忙しい朝に段取りよく作るためのコツとレシピ、おいしそうな詰め方までを伝授する。



僕の人生には事件が起きない

岩井 勇気/著

日常に潜む違和感に芸人が狂気の牙をむく、ハライチ岩井の初エッセイ集！事件が起きないはずの「ありふれた人生」に何かが起こる、人気エッセイがついに単行本化！自筆イラストも満載。

ぼくたちのきせき

中川ひろたか/作



この広い宇宙の中の地球という星のこの国で。1000年前でもなく100年前でもない、いま。ぼくたちはうまれた。そして、ぼくたちはこの園で出会った。それってとってもすばらしいきせき！



きょうからほいくえん エヴァ・モンタナーリ/作

きょうから ほいくえんがはじまる！
どんなところだろう？どきどきのわにくんの、
ほいくえんでの1日をあたたかく描きます。

リズムカルな言葉が楽しい絵本。

スキップスキップ

あまんきみこ/作

うれしいから、スキップするんじゃないんだよ。スキップするから、うれしくなるんだよ。だから、なかないで、あたしたちといっしょにスキップしながらいきましょ。えっちゃんと子猫のミュウのやさしい心の絵本。



しろくまきょうだいの セイウチまつり

庄野 ナホコ/作

しろくまのきょうだい トーリャとパーフカがとってもたのしみにしている、年にいちどのセイウチまつり。でも、ちいさないもうとのミンカがびょうきで、おまつりにはいけないうっておかあさんがいうのです…。そこでふたりは……。

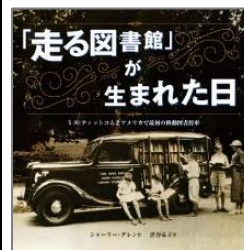
-兄弟の小さな冒険と
家族の温かな物語-



おろしてください（怪談えほん）

有栖川 有栖/作

裏山を探検していた「ぼく」は、道に迷って歩きまわるうちに、小さな駅を見つけた。そこへやってきた列車に乗り込んだ「ぼく」の目に飛びこんで来たものは……。



「走る図書館」が生まれた日

シャーリー・グレン/作

「図書館に来られない人がいるなら、図書館が本を届けばいい」…。「移動図書館車」の生みの親、アメリカの司書メアリー・レミスト・ティットコムを描き、熱い思いを伝える絵本。当時の貴重な写真や資料も満載。

木があつまれば、なんになる？

おおぎやなぎ ちか/作

小学一年生のかん太は、授業で漢字を習った。「木」が二本で「林」、「木」が三本で「森」、じゃあ「木」が四本なら？
字のイメージをふくらませた少年が、動物たちとジャングルを冒険する絵童話。



大人も読みたいこども歳時記

子どもの興味をひき、また生活に密着した季語を370余りとあげ、全ての季語にわかりやすく本格的な解説をつけ、子どもの秀句と大人の句をとりあげ、美しいカラー写真とともに楽しめる内容となっています。



だっしゅつせよ！ゾンビタウン

カヤマ タイガ/さく・え

絵本を手にした「きみ」こそが、この本の主人公。こわーいゾンビにつかまらないうように絵本の中から抜け出せるかな？

親子一緒に楽しめる遊び心
たっぴりのアトラクション絵本！！



県知事は小学生？

濱野 京子/作

悪徳知事がぼくの身体に入ってきた件！

X県は現職の県知事が任期を重ねる超保守な地方自治体。原発誘致や米軍基地移転など中央・官邸に追従姿勢をつづけてきた。ある日、飛行機事故をきっかけに県知事の大井政作（おおいせいさく）の意識が小学生・尊憲（タカノリ）の身体に同居状態になってしまう…。